



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

活力漲る楽しいロータリー

世界へのプレゼントになろう

2015-2016 R.I.会長メッセージ

第1191回例会 2015年12月16日 No.1160号

■ 会長時間



会長 川中 敬三

第3例会唱和 ロータリーの理念(超我の奉仕)

『◆人は自分1人では生きていける存在ではない。お互い支え合い、助け合ってこそ生きて行けるのである。◆人と人との支え合いは、思いやり、分かち合い、関わり合いである。相手の身になって、思いやりの心を持って関わり合うことが「ロータリーの奉仕」の根本理念である。◆「奉仕第一、自己第二」奉仕の中にこそ、幸福は存在する。奉仕の苦勞は、これを受け、まあこれに打ち勝つことにより人生を高めるものである。◆ロータリーの奉仕とは、人と社会との関わり合いの基本として「超我の奉仕」を適応することである。』

12月第3例会を迎えました、今日は8月のカーブ観戦以来のクリスマス家族例会です。そして、今年のひつじ年最後の例会でもあります。7月今年度がスタートし、9月12日の25周年記念行事をすまし、渉外的アウター重視の事が多かった6ヶ月でした。これからの後半は内部充実インナー中心の事に精力を注ぎたいと思っています。もうすでにロータリー財団委員会は次年度との連携合同会議をやり、目的を明確にしようとする奉仕事業の選定に入りました。長期ビジョン委員会では将来の陵北ロータリーのあるべき姿を色々な角度から模索し議論している最中です。会員の皆さんとともども素晴らしいビジョンの抱懐を望んでいる次第です。こういったロータリーの活動には家族の理解が必要です。ロータリアン同士のコミュニケーションはもちろんの事、家族ぐるみの親睦もロータリーの活動への理解と言う事からすれば大変重要です。石川クラブ運営理事のもと、菅親睦委員長が色々企画されたこのクリスマス会を時間の許す限り楽しんでいただければ幸いです。終わりになりますが、ロータリアンの皆さん、ご家族の皆さん、健康に気をつけられ、来る新年が幸多かれと祈念申し述べ、会長スピーチといたします。大勢の皆さんのご参加どうも有難うございました。

今回の例会(1月6日)

会長・幹事年頭挨拶

次回の例会(1月13日)

年男の卓話

石田 恒夫 会員 井上 進 会員 若林 孝光 会員

出席報告(例会運営委員会)

12月16日(水)出席者

会員総数	53名	パートナー	23名
出席会員	40名	ご家族	15名
欠席会員	13名		

幹事報告(高野憲一郎)

■お知らせ

- ・12月30日(水)は休会となっております。次回の例会は新年1月6日(水)となりますので、お間違えのないようご注意ください。プログラムは会長幹事挨拶となりますのでお知らせ致します。
- ・本日、発行の週報を受付へ置いておりますので、必要な方はお持ち帰り下さい。

【例会】毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】川中 敬三

【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【TEL】082-221-4894

【幹事】高野 憲一郎

【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【FAX】082-221-4870

クリスマス家族会（1 / 4）

クリスマス夜間例会は、会員40名、ご夫人23名、ご家族15名が出席し、3階の「宮島の間」で行いました。愛谷会員より来年の年男の会員に干支瓦が贈られました。アトラクションでは、陵北RC音楽同好会の演奏やマリンバの演奏があり、大いに盛り上がりました。最後に、堀江先生のマイクパフォーマンスがあり、お子さんも喜んだクリスマス家族会となりました。



司会 菅親睦家族委員長



乾杯 川中会長



クリスマス家族会(2/4)



クリスマス家族会 (3 / 4)



クリスマス家族会(4/4)



閉会挨拶 武田副会長